

## 一般社団法人山口県医師会平成29年度第23回理事会

平成30年2月15日(木) 午後5時30分～午後7時23分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

### 議決事項

#### 1 事務局組織について

事務事業等の見直しを行う中、更なる組織強化と事務執行の効率化等を図るために平成30年度より総務課と経理課を統合し、「総務課」とすることが決定した。また、今後は事務局体制の職制に関して必要な事項について理事会で協議することが確認された。

### 協議事項

#### 1 第141回日本医師会臨時代議員会の質問について

提案された2題について一部修正し、中国四国ブロック当番県に提出することが決定した。

#### 2 平成30年度事業計画(案)について

次回理事会で各常任理事より担当事業の重点項目を説明し、詳細を協議することが決定した。

#### 3 平成30年度予算(案)について

事業計画(案)に基づき予算編成をし、全体の概要について事務局長より説明を行った。予算(案)の詳細については、事業計画(案)と合わせて次回理事会で協議することが決定した。

#### 4 母体保護法による指定医師研修機関の認定について

山陽小野田市民病院より、母体保護法による指定医師研修機関の認定申請があった。「母体保護法指定医師審査委員会」は、本会会長より諮問を受け審査にあたり、指定医師研修機関として認定する旨の審査結果を答申、この答申を受けて承認された。

### 人事事項

#### 1 山口労災保険診療委員の委嘱について

山口労働局長より任期満了に伴う標記委員の推薦依頼があり、6名(留任5名、新任1名)の推薦が決定した。

#### 2 スポーツ医・科学サポート委員会の委員について

山口県体育協会より女性アスリートの支援強化に取り組むため、標記委員会に日本体育協会公認スポーツドクターである女性産婦人科医の推薦依頼があり、防府医師会の小笠麻紀先生を推薦することが決定した。

### 3 山口県医師会警察医会副会長について

警察医会長から、次期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日）警察医会役員の内、空席であった副会長（1 名）について県医師会役員からの推薦就任依頼があり、香田理事を推薦することが決定した。

### 4 健康やまぐち 21 計画中間評価・見直し検討部会の委員について

山口県では、山口県の健康増進計画である「健康やまぐち 21 計画」（第 2 次）の中間評価・見直しを実施することを目的に「健康やまぐち 21 協議会」の下部組織として標記部会を設置したことから、委員の推薦依頼があり、藤本常任理事を推薦することが決定した。

## 報告事項

### 1 社保・国保審査委員連絡委員会（2 月 1 日）

4 項目の議題について協議を行った。協議結果は本会報（ブルーページ）に掲載。（萬）

### 2 山口県国民健康保険審査会（2 月 1 日）

国民健康保険料滞納に係る差押処分に関する審査請求 2 件について審議を行い、両件とも却下することが決定した。（河村）

### 3 第 2 回山口県周産期医療協議会（2 月 1 日）

第 7 次山口県保健医療計画「周産期医療」最終案（たたき台）及び重症新生児等の総合周産期母子医療センターへの搬送基準（中間報告）について協議した。また、平成 29 年度周産期に関する事業等の報告が行われた。（藤野）

### 4 日本医師会医療情報システム協議会（2 月 3・4 日）

「未来につながる日医 IT 戦略」をメインテーマに開催された。1 日目は、「改正個人情報保護法の医療現場への影響ー特に医療・介護連携においてー」について講演 3 題と 4 名の指定発言、質疑応答が行われた。2 日目は、「日医 IT 化宣言 2016 の実現に向けて一日医の医療 IT 戦略」についての講演と質疑応答、「事例報告セッション」として 7 件の事例報告と質疑応答、「AI によって変わる医療の未来」として 4 題の講演とディスカッションが行われた。参加者 450 名。次期企画担当県は茨城県。（白澤）

### 5 第 50 回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会理事会・評議員会・総会

（2 月 3・4 日）

2 月 3 日に開催された理事会・評議員会では、平成 28 年度事業活動報告・収支決算案、平成 30 年度事業計画案・収支予算案等について審議が行われた。翌 4 日の総会では、前記議案の承認のほか、ワークショップ「愛知県における小児生活習慣病健診への取り組み」やランチョンセミナー「学術研究委員会報告」、一般演題「愛知県における学校保健健診の取り組み」、「児童生徒の生活習慣病の最近の話題」、「学校心臓検診の過去、現在、未来」に関する特別講演が行われた。（今村）

6 勤務医部会市民公開講座「防府医師会」(2月4日)

「市民の命を守る」をテーマに山口大学副学長の三浦房紀 教授による「大規模災害から命を守る」、徳山中央病院小児科の内田正志 主任部長による「子どもの救急」、防府市消防本部の水津憲清 指導救命士による「防府市の救急の現状について」の講演 3題が行われた。(加藤)

7 母体保護法指定医師審査委員会 (2月5日)

山陽小野田市民病院より母体保護法による指定医師研修機関の認定申請があり、本会会長より諮問を受け審査にあたった。全委員が指定医師研修機関として適当である旨の審査結果であり、その旨の答申を行った。(藤野)

8 山口県医療保険関係団体連絡協議会 (2月5日)

山口県薬剤師会の引受けで開催。各団体(機関)の現状、懸案事項等の報告及び「各医療関係団体における ICT 化や遠隔診療の状況について」等の 3 議題について協議を行った。(萬、清水)

9 山口県動物由来感染症情報関連体制整備検討委員会第2回会合 (2月5日)

平成 29 年度動物由来感染症病原体保有実態調査結果、平成 29 年度事業報告(案)、平成 30 年度啓発資料(案)について協議した。(今村)

10 第2回郡市医師会地域包括ケア担当理事会議 (2月8日)

県長寿社会課から提出された「第六次やまぐち高齢者プラン(素案)」、県医療政策課の平成 30 年度事業「今後の在宅医療提供体制充実に向けた支援及び実施方法」について協議した。また、本会の平成 29 年度事業である「在宅医療推進事業」及び「地域包括ケア推進事業」を活用の郡市医師会から実施内容等の報告が行われた。(弘山)

11 第2回自賠責医療委員会・第86回山口県自動車保険医療連絡協議会 (2月8日)

交通事故医療における医療費に関するトラブル及び治療中の人身傷害保険使用患者の保険会社による一方的治療打切り事例等の問題について、損保 10 社及び料率算出機構と協議を行った。(清水)

12 個別指導「周南市」(2月8日)

病院 1 機関について実施され立ち会った。(萬、船津)

13 山口県医療勤務環境改善支援センター運営協議会 (2月8日)

平成 29 年度事業実績及び平成 30 年度事業計画(案)、医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組(骨子案)について協議を行った。(沖中)

14 三師会懇談会 (2月9日)

山口県健康福祉部健康増進課の喜多洋輔 課長による講話「山口県民の健康増進における県内教育基盤の重要性について」の後、情報交換を行った。(林)

15 警察医会第3回役員会・第22回研修会（2月10日）

役員会では、平成30年度本会表彰規程による被表彰者の候補者の推薦及び任期満了に伴う次期役員について協議した。第22回研修会は、県警察本部から報告・症例提示があり、引き続き、演題「死体検案特論―事例を中心に―（8）「中毒・環境異常3」について山口大学大学院医学系研究科法医学講座の藤宮龍也 教授、「カフェイン中毒および一酸化炭素中毒の解剖報告」について同講座の高瀬 泉 准教授、「睡眠薬と自動車運転～フルニトラゼパムの過量服用が疑われた交通事故の一例～」について同講座の姫宮彩子 学内講師の講演が行われた。出席者54名。（弘山）

16 第68回山口県産業衛生学会・山口県医師会産業医研修会（2月11日）

「エビデンスに基づいた予防医学としての産業保健活動」をメインテーマに、午前中は、教育講演Ⅰ「生活習慣病の発症における遺伝因子の関与」（講師：山口大学大学院医学系研究科公衆衛生学・予防医学講座 田邊 剛 教授）、午後からは特別講演「最近の労働衛生の動向について」（講師：山口労働局労働基準部 藤村祐彦 健康安全課長）のほか、教育講演Ⅱでは「過重労働における健康影響」（講師：㈱安川電機 田原裕之 統括産業医）、「過重労働対策における産業医の役割」（講師：マツダ㈱ 空閑玄明 統括産業医）、「企業で実施されている過重労働対策」（講師：㈱神戸製鋼所 岡野康司 人事労政部長）が行われた。参加者は125名。（今村）

17 認知症疾患医療センター合同研修会（2月11日）

かかりつけ医をはじめとする保健・医療・福祉関係者等を対象に行われた。神経内科学の立場からは山口大学大学院医学系研究科神経内科学の神田 隆 教授、精神医学の立場からは山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学の中川 伸 教授の講演が行われ、その後、県内の認知症疾患医療センター活動報告が行われた。（河村）

18 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（2月14日）

社会保険診療報酬支払基金定款変更（案）、懲戒処分、山口支部の再審査査定の推移等について報告が行われた。（河村）

19 日医女性医師支援事業連絡協議会（2月14日）

女性医師支援センター事業ブロック別会議の開催報告では、6ブロック（北海道・東北、関東甲信越・東京、中部、近畿、中国・四国、九州）7府県医師会（岩手、山形、長野、石川、大阪、徳島、大分）から各ブロック会議の総括や特徴的、先進的な取り組みが紹介された後、質疑応答と総合討論が行われた。（今村）

20 介護職員等医療的ケア研修事業実施委員会（2月14日）

平成29年度研修実施状況の報告後、平成30年度研修実施予定等について協議を行った。（河村）